

## ②山アートを作ろう！



### テーマ

山にしかないもので自分だけの作品を作ろう！

### 人数

20人

### 対象学年

小学生

### 実施時期

9～12月

### 実施時間

3～4時間程度

### 最低予算

12,000円 / 20人



### 場所

木や葉っぱなどをすぐにとりに行ける自然が多い場所

モデルエリア：長者ヶ原遺跡・白池の森

### 必要なスタッフ数

スタッフ 5名程度

※児童1班6～8名で大人1名、作品作りの講師1人以上

### 指導のねらい

- ・地元の自然に関する歴史を学ぶ機会を提供する。
- ・木の枝や落ち葉を活用したアートを学ぶ機会を提供する。
- ・山林の危険について学ぶ機会を提供する。
- ・自然の大切さを学び、環境について考える心を育てる。

### 指導の流れ及び留意点

#### ◆活動の流れ・内容

- ①集合前に事前用具準備
- ②参加者の人数・体調確認を行い、開会式・スタッフ紹介・スケジュール説明
- ③グループを作り、それぞれに道具を配り、活動内容説明。
- ④散策しながら、材料探し、森林の植物について解説を聞く。
- ⑤本部に戻り、アート作成開始。
- ⑥グループで作品紹介。または、全体で鑑賞会。
- ⑦閉会式（活動の振り返り）

#### ◆留意点

- ・ 植物で手足を切るなど危険がある事業であるため職員・役員は事前に現地を確認し、現地近くでトイレや着替えはどのようにするか確認しておく。
- ・ 炎天下の活動となる場合、脱水症状や熱中症に注意し、飲料水など準備する。
- ・ 体調不良の方が出た場合の対処方法について事前に職員・役員で打ち合わせをする。
- ・ 天候が悪い場合は延期・中止をするなど安全確保について常に心掛ける。

#### 必要な用具（物品例）

※★は必須物品

	用品名	経費の目安	備考
★	講師謝礼	10,000 円	参考価格のため要相談
	ホットボンド	-	グループに2個ずつが望ましい
★	布ガムテープ	2,000 円	材料探し時やアート作成作業に使用する
	両面テープ		
	木工用ボンド		
	軍手		
	ブルーシート	-	ホールで活動する際に、汚れ防止のため
	救急用品	-	安全確保のため
	カメラあるいはビデオ	-	記録用
	ワンタッチテント	-	日影が必要な場合
	ゴミ袋・トング	-	活動後のごみ用
	熱中症対策物品	-	飲料等
	アートに使用したいアクセサリ等	-	不足用

※借用した品が破損した場合、新たに購入又は修理が必要

#### 参加者の持ち物

長袖、長ズボン、軍手、水筒、帽子、タオル、アートに使用したいアクセサリ  
必要であれば着替え、救急用品、ビニール袋

#### 外部指導者・事業相談

事業相談：糸魚川市生涯学習課

#### 教科との関連

【社 会】5年：森林とともに生きる

【図 工】1～6年：造形遊び

【総合的な学習】3～6年